



研修報告



研修風景（大川市）

筑後五市（筑後・八女・みやま・柳川・大川）の市議会議員の研修会が、11月14日に大川市で開催された。研修会は、講師に福岡県企画・地域振興部市町村支援課の小林 功課長補佐を招き、「地方分権の推進について」の講演。

講師は、平成11年玄海町の助役に就任。3年半の在

職中に宗像市との合併協議会に加わり、合併協議会の設置から新「宗像市」の誕生に至るまで合併に携った経験がある。

内容は「変動する国際社会への対応や個性豊かな地域社会、特に高齢社会、少子化社会への対応として、住民に最も身近な基礎自治体である市町村の創意工夫が必要である。

また分権型社会の姿として、国と地方の関係が変わり、行政が変わり、議会の果たすべき役割が重要になってきた。

地方分権一括法の評価として、権限を与えたが、財源が不十分で市町村への権限移譲は十分とは言えない。

平成の大合併は進んだが、住民自治の拡充は不十分であった。地方分権改革推進委員会の中間的な取りまとめの報告と、最後に近く合併を迎える議員から質問があり、講演会は終了。

議会の主な動き

平成20年11月		24(水)	八女筑後広域圏事務組合議会(公立八女病院会議室) 広島県呉市議会視察来庁(コミュニティバス)
5(水)	移動知事室	25(木)	県南広域水道企業団例月出納検査(来庁)
10(月)	一般産業廃棄物最終処分場建設工事安全祈願祭(立花町)	平成21年1月	
11(火)	西日本都市監査事務研修会	7(水)	議会だより編集特別委員会
12(水)	西日本都市監査事務研修会 宮崎県日之影町議会視察来庁(健康増進と体力向上)	9(金)	下水道事業調査対策特別委員会
13(木)	西日本都市監査事務研修会	13(火)	議会運営委員会行政視察(尼崎市・伊賀市)
14(金)	筑後五市議会議員研修会(大川市)	14(水)	議会運営委員会行政視察(尼崎市・伊賀市)
18(火)	都市計画審議会	15(木)	議会運営委員会行政視察(尼崎市・伊賀市)
25(火)	議会運営委員会 下水道事業調査対策特別委員会 県南広域水道企業団例月出納検査(来庁)	16(金)	議会だより編集特別委員会
平成20年12月		21(水)	滋賀県彦根市議会視察来庁(コミュニティバス)
1(月)	県南水道企業団監査(企業団にて) 筑後市民を守る合同パトロール	22(木)	鹿児島県曾於市議会視察来庁(ふれあいの里づくり)
19(金)	八女西部広域事務組合議会(八女西部)	26(月)	県南広域水道企業団例月出納検査(来庁)
22(月)	九州新幹線船小屋駅期成会研修会・見学会	27(火)	兵庫県三田市議会視察来庁(コミュニティバス)
		28(水)	筑後五市議会議長会行政視察(熊本県人吉市)
		29(木)	九州市議会議長会理事会(鹿児島県霧島市)
		30(金)	九州市議会議長会理事会(鹿児島県霧島市)

ようこそ赤ちゃん

10月～12月の出生登録者数

- 10月(49人)
- 11月(38人)
- 12月(31人)



定例会の傍聴者延べ数

50人

昨年12月定例会の傍聴者延べ数

63人

編集後記

近年特に役所の仕事は、サービス業と言われる。「サービス」という言葉は、国によって捉え方が違うのだそう。

どの国や分野でも共通する「サービス」の捉え方を確立し、また要望や評価を「可視化」するため、科学的な取り組みが今なされている。

この背景には、先進国でGNP(国民総生産)比の約7割をサービス産業が占めていることにある。

サービスと経済が大きな関係にあるという事だろう。

経済学者ガルブレイス博士は「経済とは人間の幸福を実現する技術であり、武器である」と。我々編集委員さらにサービスに徹していきたい。

編集特別委員会

- 委員長 貝田 義博
- 副委員長 五十嵐多喜子
- 委員 大城 敏彦
- 委員 松竹 秀樹
- 委員 矢加部 茂晴
- 委員 田中 親彦